

令和5年度

第1回豊後大野市地域公共交通会議

豊後大野市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日時：令和5年6月26日（月） 13：15～

場所：豊後大野市役所 4F 正庁室

1. 開会

事務局 ただいまより、令和5年度「第1回豊後大野市地域公共交通会議及び豊後大野市地域公共交通活性化協議会」を同時開始いたします。（資料確認）
20名参加（欠席者は全員委任状）ということで、会議は成立しております。

2. 会長あいさつ

会長 豊後大野市副市長の藤田でございます。
本日は、何かとご多用のところ、本会議にご出席いただきありがとうございます。委員の皆様には、平素より本市交通行政の推進につきまして、ご理解とご協力をいただき、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。
さて、本日の会議につきましては、「住民の生活に必要なバス等の確保とその利便性の向上を図ることを目的に、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため」のものでございます。
報告案件として、今年度事業のご紹介や利用状況のご説明をいたします。また、議案といたしまして予算・決算に加え、令和5年度事業などについてご審議をお願いするものでございます。
それぞれのお立場から忌憚のないご意見を頂戴し、本会議が円滑かつ効果的に推進されますよう、改めまして、皆様にご理解とご協力をお願い申し上げます。簡単ではございますが、開会に当たってのご挨拶とさせていただきます。
本日は、最後までよろしく願いいたします。

3. 役員改選

事務局 役員改選の年であるため、副会長の選任を行いたいと思います。希望者はいらっしゃいますか。希望者がいないため、今回も赤星様にお願いしたいと思いますが如何でしょうか。

<異議なし>

事務局 では、赤星様に副会長をお願いいたします。座席の移動をお願いします。

4. 議題
報告案件
第1号報告

事務局 資料説明。

<質疑>

会長 ご意見ご質問があればお願いします。

本田委員 千歳町が昨年度から倍以上に人数が増加していますが、何かありましたか。
事務局 コロナが明けてサロン活動が復活している等もありますが、地域の方がバスによっておでかけをするイベントを実施しており、その効果が現れていると考えられます。

会長 各交通事業者から現状についてお話をお聞かせください。

中山委員 乗合バスの状況はあまり変わらず、コロナになってから利用者が減少し、何年か経って利用が戻ってくるかと考えましたが、ほぼ変わらない状況になっています。この生活スタイルが、定着したのだろうと考えています。学生と高齢者の利用が中心のため、学生は年度ごとに利用傾向が異なりますが、高齢者は増減を繰り返しているものの、大きく増減するものではないと考えています。

貸切バスは、大きく増加しています。コロナになって全く動かないこともありましたが、通学バスの設定もあるものの、学校行事に加えて一般の方の利用も増加し、イベント対応での利用もありました。4月5月は稼働台数がコロナ中の倍程度稼働しています。春の修学旅行が返ってきた印象があります。

それに伴って、運転手不足が顕在化しています。貸切がなかったときはあまり目立ちませんでした。選ばれた運転手しか貸切を運転できないものの、対応できる運転手が少なくなっています。乗合事業の赤字を貸切事業で穴埋めしている構造があり、貸切事業はこの会議ではあまり取り扱わないものの、収益構造上、貸切事業で稼げないと苦しくなります。

燃料の高騰も課題となっています。1円あがると年間17万円くらい経費が増加します。20円以上増加しているとなると、400万円ほどの経費増となっています。燃料については県・市が補助を出してくれていますが、早く燃料費が下がればと願っています。

コロナの取扱いが変わったことによって、コロナの最中に各種補助を行っていたものが路線維持の補助金以外に計算できるものがなくなってきています。普通に戻ったことによって移動しやすくなったことは歓迎すべきことではありますが、貸切もコロナ前の8割程度の水準にとどまっている中では、先行きが不透明の状況です。

日坂委員 タクシー4社で協会を構成しています。今年に入って1～3月は昨年と比較して増加していた一方で、4月5月の利用は昨年度同程度にとどまっています。人の動きは定着してしまっており、旅客運送は人が動いて生業が成り立つものの、人の動きは活発化せず、事業としては厳しい状況となっています。燃料高騰や収支の状況が芳しくないことにより、車両の更新も計画的に実施できておりません。お客様にはご不便をおかけしていると思っています。

海外からのインバウンドの復調が取り沙汰されていますが、観光産業の活発化の一方で、タクシー需要には結びついていない現状にあります。タクシー運賃の値上げのチラシも入れていただいています。約12%の値上げがどう受け取られるかは不安な点もありますが、ご理解いただき、ご支援いただきたいと思っています。

矢野委員 JRは近距離、中長距離ともに大きく減少したものの、近距離の定期は95%程度まで復活してきています。中長距離利用は6割程度と厳しい状況にあります。DC（デスティネーション・キャンペーン）も開催予定であり、福岡・大分の相互送客を検討しています。また、日田彦山線BRTや久大本線の観光列車の運行なども取り組んでいきたいと思えます。

第2号報告

事務局 資料説明。

<質疑>

会長 ご意見ご質問があればお願いします。

会長 利用者が少なくなっているという報告もありましたが、中には学生限定の乗り放題定期券「ジモテキ」の利用者増加などの情報もありました。

協議案件

第1号議案

事務局 資料説明。

<質疑>

会長 ご意見ご質問があればお願いします。

会長 ご意見なければ賛成の方は拍手を以って承認をお願いします。第1号議案は承認されました。

第2号議案

事務局 資料説明。

<質疑>

会長 ご意見ご質問があればお願いします。

本田委員 事業の効果のうち目標値について、満足度という質の数値を定めておられ、これまでも豊後大野市で実施されていると思いますが、満足度の取り方について教えてください。

事務局 5つの項目で満足度を聞いており、その数値をとっています。利用者の満足度は高い状況にあります。非利用者の満足度の取得が課題となっています。

本田委員 5月にコロナが5類に移行されたことで、2項目を目標設定されていますが、実績をみて評価する場合にはコロナを原因とすることが多かったですが、社会がWithコロナに動いているので、コロナだけを原因にはせず本質的な分析を行っていただきたいと思います。

事務局 ワクチン接種のために公共交通を利用されていたこともありました。利用者の確保のために事務局でもしっかり考えていきたいと思っています。

会長 ご意見なければ賛成の方は拍手を以って承認をお願いします。第2号議案は承認されました。

第3号議案

事務局 資料説明。

<質疑>

会長 ご意見ご質問があればお願いします。

本田委員 計画と補助金の連動について補足説明します。従来の公共交通網形成計画は補助金と連動していませんでした。これが連動していなかったことを本省が問題視しており、令和2年度改正に基づき計画に記載を求めることになりました。来年10月から連動することになりますが、この計画の変更部分と別紙(生活交通確保維持計画と同様なもの)を提出いただくこととなります。

会長 この変更が内容に大きく影響するものですか。

事務局 補助金の活用に関するものであり、住民の利用に関して大きな影響を及ぼすものではありません。

会長 ご意見なければ賛成の方は拍手を以って承認をお願いします。第3号議案は承認されました。

第4号議案

事務局 資料説明。

<質疑>

会長 ご意見ご質問があればお願いします。

会長 ご意見なければ賛成の方は拍手を以って承認をお願いします。第4号議案は承認されました。

5. その他

事務局：事務局からはございません。

会長：その他ご意見等ございましたらお願いします。

本田委員：地方版図柄ナンバーについて説明。(省略)

6. 閉会

事務局：本日の協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

令和5年度 第1回 豊後大野市地域公共交通会議
 豊後大野市地域公共交通活性化協議会 委員出席者名簿

(以下敬称略、順不同)

	氏名	所属等	出欠	代理出席者	
				職名	氏名
委員	藤田 敬	行政機関(市) 豊後大野市副市長			
委員	赤星 成實	住民代表 豊後大野市自治会連合会 会長			
委員	矢野 源平	豊後大野市コミュニティバス関係者 豊後大野市コミュニティバス運営協議会 代表			
委員	麻生 春彦	地元経済団体 豊後大野市商工会 副会長			
委員	藤田 勝久	行政機関(県) 大分県豊肥振興局地域創生部長	代	主幹(総括)	末松 宏幸
委員	山口 甲一郎	行政機関(県) 大分県豊後大野土木事務所長			
委員	佐藤 仁哉	行政機関(警察) 大分県豊後大野警察署地域交通課長			
委員	矢野 進剛	鉄道事業者 JR九州(株) 大分鉄道事業部 営業運輸課 担当課長			
委員	脇 紀昭	一般旅客自動車運送事業者(組織する団体) (一社)大分県バス協会専務理事			
委員	江熊 春彦	一般旅客自動車運送事業者(組織する団体) (一社)大分県タクシー協会 専務理事	代	事務局長	山本 真司
委員	中山 勝宏	一般旅客自動車運送事業者 大野竹田バス(株)取締役社長			
委員	日坂 泰弘	一般旅客自動車運送事業者 豊後大野市タクシー協会 会長			
委員	穴南 則昭	運転手が組織する団体 大野竹田バス乗務員代表			
委員	渡海 一成	運転手が組織する団体 豊後大野市タクシー協会乗務員代表	欠		
委員	大井 尚司	学識経験者 大分大学経済学部門教授	欠		
委員	本田 勝司	九州運輸局大分運輸支局 首席運輸企画専門官(企画調整担当)			
委員	宗像 將徳	九州運輸局大分運輸支局 首席運輸企画専門官(輸送・監査担当)			
委員	河室 晃明	行政機関(市) 公共交通担当 豊後大野市まちづくり推進課長			
委員	赤嶺 繁素	行政機関(市) 福祉有償運送担当 豊後大野市社会福祉課長			
委員	安藤 義隆	行政機関(市) 高齢者福祉担当 豊後大野市高齢者福祉課長			
委員	後藤 泰二	行政機関(市) 市道管理者 豊後大野市建設課長			
委員	日浦 賢一	行政機関(市) スクールバス担当 豊後大野市学校教育課長			

事務局	古庄 英之	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係長			
事務局	河合 啓二	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係 主任			